

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 10 月 18 日 (2012.10.18)

【公開番号】特開 2010-71641 (P2010-71641A)
 【公開日】平成 22 年 4 月 2 日 (2010.4.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-013
 【出願番号】特願 2009-209871 (P2009-209871)
 【国際特許分類】

F 2 3 R 3/28 (2006.01)

F 0 2 C 7/22 (2006.01)

【F I】

F 2 3 R 3/28 B

F 0 2 C 7/22 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 9 月 3 日 (2012.9.3)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タービン (20) と、
 燃焼器 (16) と、
 圧縮機 (24) と、
 燃料ノズル (12) と

を備えるタービンシステム (10) であって、前記燃料ノズル (12) が、

互いに結合される第 1 の管状部材 (62) と第 2 の管状部材 (66) とを備える管状チップ (62, 66) であって、第 1 の管状部材 (62) が第 1 の軸方向ブロック機構 (79) を備えており、第 2 の管状部材 (66) がを備えている、管状チップ (62, 66) と、

前記管状チップ (62, 66) の内部に配置される拡散チップインサート (64) であって、前記管状チップの下流端から軸方向にオフセットした複数の空気孔 (80) を備える拡散チップインサート (64) と

を含んでおり、前記第 1 の軸方向ブロック機構 (79) が、前記燃料ノズル (12) の上流方向への前記拡散チップインサート (64) の軸方向移動を阻止し、前記第 2 の軸方向ブロック機構 (68) が、前記燃料ノズル (12) の下流方向への前記拡散チップインサート (64) の軸方向移動を阻止する、タービンシステム (10)。

【請求項 2】

前記第 1 の管状部材 (62) と第 2 の管状部材 (66) とが直接結合される、請求項 1 記載のタービンシステム (10)。

【請求項 3】

前記第 1 の管状部材 (62) と第 2 の管状部材 (66) とが異なる材料で製作される、請求項 1 又は請求項 2 記載のタービンシステム (10)。

【請求項 4】

前記第 2 の軸方向ブロック機構 (68) が、第 1 の直径の第 1 の環状表面と、第 2 の直径の第 2 の環状表面と、前記第 1 の環状表面と第 2 の環状表面の間の第 3 の表面とを有する内側環状ショルダ部 (67) であって、前記第 3 の表面が、前記第 1 及び第 2 の直径の

軸線に対して90度の角度をもつ、請求項1乃至請求項3のいずれか1項記載のタービンシステム(10)。

【請求項5】

前記第1の軸方向ブロック機構(79)がテーパ状環状表面(79)である、請求項1乃至請求項4のいずれか1項記載のタービンシステム(10)。

【請求項6】

該タービンシステム(10)が乗物又は発電プラントと結合している、請求項1乃至請求項5のいずれか1項記載のタービンシステム(10)。

【請求項7】

前記燃料ノズル(12)が、圧縮空気通路(48)、スウォズル(56)、ペローズ管(59)、燃料通路(52)及び流れ調整器(51)を含む、請求項1乃至請求項6のいずれか1項記載のタービンシステム(10)。

【請求項8】

前記燃料ノズル(12)が、前記管状チップ(62, 66)と前記拡散チップインサート(64)との間に口ウ付け部(74)を含む、請求項1乃至請求項7のいずれか1項記載のタービンシステム(10)。

【請求項9】

前記拡散チップインサート(64)が、前記複数の空気孔(80)が設けられた下流側端面と、その軸方向上流側に位置するインサート接合ショルダ部(70)とを備える、請求項1乃至請求項8のいずれか1項記載のタービンシステム(10)。

【請求項10】

前記拡散チップインサート(64)が、第1の軸方向端部とその反対側の第2の軸方向端部とを有していて、前記第1の軸方向端部が、前記第1の軸方向ブロック機構(79)と軸方向にオフセットしていて、前記第2の軸方向端部が、前記第2の軸方向ブロック機構(68)と当接している、請求項9記載のタービンシステム(10)。